



# 牧之原

令和2年 1月 吉日

49 号

編集・発行  
公益社団法人  
牧之原市シルバー人材センター

本 所 牧之原市片浜 1216-1  
TEL : 0548-52-5080



写真提供 (田沼意次侯生誕 300 年記念事業実行委員会)

## 300年前の賑わいを再現！

田沼意次侯生誕300年を記念して、様々な催しが行われました。

11月17日(日)におこなわれた、大名行列では、意次侯役のタレントを中心に、時代衣装を身に纏った約60名の行列が旧城下町を練り歩き、意次侯の「お国入り」を演出。また、相良小学校グラウンドを会場とした記念大会では、約100店舗の出店と城下町風の装飾で大変な賑わいぶりでした。



# 新年のご挨拶



牧之原市シルバー  
人材センター理事長

本杉佳弘

新年おめでとうございます。

皆様方におかれましては、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

当センターは牧之原市をはじめ、関係諸団体の温かいご支援、ご協力と会員、職員の熱意ある取り組みにより、事業が順調に運営され、新しい年を迎えることが出来ましたことを心からお礼申し上げます。

さて、最近、人生百年時代という事を聞きます。これからのシルバー人材センターへの期待、あるべき姿、高齢者の生きがい等について、専門家の本を読み色々と感じたことから、現実六十五歳から七十歳までの再雇用、六十五歳定年制の実現により、入会者数が減少し、当センターに於いても同じ現象であり、会員増強については厳しい実態となっております。役員、職員、会員が取り組むことと、知識や経験を生かせる仕事を開拓し、会員を増やしていく必要があります。引き続き絶大なるご協力をお願い致します。

私は、いつも思うのは、皆様方が年齢に関

係なく、体を張って額に汗を流し働く姿を見て、まさに「シルバーに人あり、技あり、心あり」という言葉と生涯現役社会構築のナンバーワンランナーと思います。

皆様方とお話すると、生きがいのため、健康のため、仲間づくり、地域に尽くしたいために働きたいとの声です。それぞれのお考えと目的を持っております。

会員の皆様方には、それぞれの職種があり、過去のスタイルがあり、生き方があり、各々の経験を活かし能力を発揮されることを願い、そして今以上に市民に喜ばれ、愛され信頼されるシルバー人材センターを目指して、全員一致協力、努力して行こうではありませんか。結びに、この一年皆様方におかれましては、素晴らしい年になりますよう、心よりご祈念いたしました新年のご挨拶とさせていただきます。



牧之原市長

杉本基久雄

新年おめでとうございます。

牧之原市シルバー人材センター会員の皆様方、役員の皆様方、並びに関係者の皆様方に

おかれましては、健やかに新春をお迎えのことと謹んでお喜び申し上げます。昨年中は牧之原市政に対しまして格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

高齢者の人口が過去最高に増加している一方で、シルバーの会員数は減少し、平均年齢も上がっています。

最近では定年後も働く方が多く、シニアが求める働き方は多様化していますが、シルバー人材センターは、高齢者の生きがいづくりの場として、また就労の場として重要な役割を担っています。

市としても高齢者の豊かな知識や経験を活かし、社会を支える一員として幅広く社会に参加・貢献していただけるよう、今後ともシルバー人材センターの運営を支援してまいります。

また、今年はいよいよ東京オリンピック、パラリンピックが開催されます。牧之原市もサーフィン競技のホストタウンとして関わる中で、会員の皆様方には、海岸の清掃や保全等、様々な形でお世話になることもあるかと思っておりますので、共に大会を盛り上げていただければと思います。

結びに、牧之原市シルバー人材センターのますますのご発展と、皆様方のご健康とご多幸をご祈念しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



# 新年のご挨拶



牧之原市議会議長

中野 康子

新年おめでとうございます。

牧之原市シルバー人材センターの会員の皆様方におかれましては、お元気で各種事業にご活躍頂き心から感謝申し上げます。

日頃より、市役所庁舎の清掃や樹木の伐採剪定をはじめ、各家庭からの依頼を受けての清掃サービス等々、とてもシルバー世代とは思えない程の活気に溢れ、様々な仕事に元氣一杯、生き生き活動されているお姿を拝見しており、私も頑張っていかなければと改めて感じています。

急速な高齢化が進展する中、高齢期を有意義にしかも健康に過ごしていくためには、定年等で現役引退した後でも何らかの形で就業し続けることが重要であり、希望する高齢者も増加しております。シルバー人材センターでの活動は、介護予防と日常生活の向上、また健康で生きがいを持った毎日を過ごすことに繋がっているものだと思います。

日本は平均寿命、高齢化率等から世界一の高齢化社会と言えます。本年6月時点の人口では、65歳以上が3578万人で総人口の

28・3%を占め、4人に1人が高齢者であります。また、2025年には高齢化率が3割を超える予想されています。このような社会情勢の中、私はシルバー人材センターの皆様方のご活躍に大いに期待しております。

会員の皆様方が更に絆を深め、連帯感を持って事故のない活動が行えるとともに、シルバー人材センターの発展を心からご祈念申し上げます、ご挨拶といたします。



衆議院議員

井林 辰憲

新年おめでとうございます。

牧之原市シルバー人材センターの会員の皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

お陰様で私も皆様方の御支援を頂き議員生活が八年となります。一步一步、与えて頂いた道を全力で活動しております。

現在、わが国は少子高齢化を迎え労働力が減少しそれぞれの職種において人手不足になっております。シルバー人材センターの皆様方にはこれまでの経験、技術「地域の担い手、働き手」として益々期待されております。

しかし令和元年の統計資料では会員数は平成21年の約79万人をピークに約71万人まで減少し拠点数も平成18年度以降横ばいで推移しています。

政府ではこれらの現状をとらえ令和2年には社会の変化に対応し地域を支える「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」の拡充、「高齢者活躍人材確保育成事業」の拡充、シルバー事業の担い手を増やす取り組みとして女性会員拡大を含めた周知広報機能の強化、女性会員拡大にターゲットを絞った広報の展開を広げていく政策を進めて参ります。

またシルバー連合・拠点の基盤強化として安全就業に積極的に取り組み、その成果が顕著である拠点に補助金を加算する仕組みを創設し、他連合、拠点間での出向又は研修を実施する場合に補助金を加算する仕組みの創設の予算確保を積極的に行って参ります。

少子高齢化が急速に進む今日において、地域経済の維持、人手不足の解消、高齢者の生きがいの充実など、多様な形で社会参加することが求められています。

皆様方には高齢者を支える地域の中核的な組織として、担う役割は一層重要なものとなっております。

牧之原市シルバー人材センターの益々のご発展と会員皆様方にとりまして素晴らしい一年となりますようご祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



# 生まれ

# 年男



## 桜井 正巳 (大沢)

平成二十二年五月に、シルバー人材センターの会員になって九年目、会員の方々と世間話や健康話をして共に働き頑張っています。

仕事は、草木を車に乗せて笠名処理場に運ぶ仕事をしています。量の多さにびつくりします。

私も七十歳過ぎた頃から、体力や足腰が弱くなりました。年ですね。

年号が平成から令和になり、良い年が迎えられると思っていたが、台風・大火事など発生し、悲しい年になりました。今年は何男、無理をせず一日一日、健康な日々で暮らせるよう頑張っていきたいです。

## 増田 清 (静波)

古稀を過ぎる頃より、誰でも少しずつ「毛は抜け、歯は

抜け、記憶も抜け」ゆくゆくは、かもしれません。

私は「爺ちゃんじゃない」と自分に言い聞かせ、今では仕事に興味に夢中になっています。

幸い気力も体力も充実しており、これからが第二の人生と思ひ、日々挑戦する気持ちと、感謝の心を忘れずに、人生後半の扉を開きたいと思っています。

## 小林 学 (静谷)

十五歳の初々しい紅顔の少年が学校を卒業し、社会に出るから五十六年、今まで干支など気にしたことも無かったが、考えれば六回も年男を迎えたことになる。

私が社会に出た昭和三十九年は、東京オリンピックが開催され、日本中が盛り上がりつつあった。

日本経済は成長期、そして歌謡曲は全盛期で当時西郷輝彦の「君だけを」という歌が大ヒットしていた「いつでもいつでも君だけを夢に見ていた僕なんだ」こんな詩の歌だったような気がする。

私も当時この歌に夢中になり、まだまだ先の長い人生に夢と憧れを抱いていた。あれから五十六年、時は流れ多くの人に支えられ六十歳まで平凡に会社員をしてきた。

六十一歳でシルバー人材センターに入会しているいろいろな仕事をさせて貰ってきた。まだまだ気力、体力は衰えていない。これからは十五歳の少年のような気持ちで人生百年時代あと三十年は元気で頑張ろうと思っている。



# 子年

## 年女



松下 公子 (道場)  
明けましておめでとうござ  
います。

今年の子年。十二支のスタ  
ート。繁栄するとも言え  
られています。

年女である私は七一歳身  
が思うように動きません。

平凡ですが慌てず、ゆっく  
り、健康に気を付けて、人  
の出会いに喜びを感じ、笑  
顔を忘れず毎日を送ってい  
きたいと思ひます。



戸塚 泰代 (細江)  
「七回目のねずみ」

貧乏な農家の六人兄弟の一  
番上に生まれた私は、小さい  
時から弟妹を背中に、畑の  
手伝いに追われ、中学を出  
て様々な仕事を四十年余り、  
ずっと働きました。

遊びも友達と能登半島・京  
都・日光など、一泊で行ける

範囲で回りました。

三十代、四十代は山歩き、  
えびねから春蘭、石こく等沢  
山集めました。

習い事は三味線、書道、剣  
詩舞と今は手芸・歌でいろい  
ろな会館等で年数回出演して  
おります。

ねずみ年も七回になります  
が、この一、二年で友達・同  
級生も亡くなり、心細いかぎ  
りですが、曾孫の顔を見るま  
で、まだまだ頑張りたいと思  
います。



ねずみ年女

令和の年が子年から始まり、  
千の慈手と慈眼で全ての願  
いを叶えて下さる観音様の年  
だと聞きました。

叶うなら元気で仕事が出来  
たら最高です。

段取りをつけ手際よく仕事  
をこなす先方に喜ばれるシル

バーでありたいと思っていま  
す。

芸事で気を紛らわすのも明  
日への活力のひとつですね。

会員の皆様方も今年も輝い  
て、沢山の喜びに巡り合いま  
しょう。







# 安全委員会より

## 就業中の事故発生状況

平成31年度4月～令和元年11月までに、下表のような就業中の事故は発生しています。仕事をする前に体調管理、作業中は周囲の確認等を行い安全就業に努めましょう。

### 就業中の事故発生状況（H31.4～R元.11）

	発生日	曜日	時間	性別	仕事内容	事故の発生状況
1	6月21日	(金)	14:20	男	剪定作業	剪定中に脚立から落下した。
2	7月6日	(土)	15:30	女	茶畑の草取り	草取り中に蜂に刺された。
3	7月24日	(水)	12:00	女	茶畑の草取り	草取り中に蜂に刺された。
4	8月6日	(火)	11:35	男	片付け作業	電動ノコを使用中に刃に接触し指に裂傷をおった。
5	8月24日	(土)	13:00	女	野菜の植付け	トラックの荷台から支柱を下す時、転倒した。
6	9月19日	(木)	10:00	男	草刈り作業	草刈り中。飛び石により車のガラスを破損した。
7	10月7日	(月)	15:40	男	ごみ運搬作業	作業で移動中、車止めにつまずき転倒した。

## 安全標語の募集

安全意識高揚を願って標語の募集をします。

- 作品：安全就業に関する自作・未発表のもの
- 審査結果：次回会報にて発表
- 賞：最優秀賞・優秀賞・入選
- 締め切り：令和2年4月末日
- 応募先：シルバー事務局
- 表彰：6月の通常総会

入賞者には賞品がありますので、是非たくさんの応募をお待ちしております。

## 牧之原市シルバー人材センター 安全十カ条

- 1 心身の調子を一定に保とう。
- 2 服装は動きやすく明るい色を着用する。
- 3 作業道具はよく点検する。
- 4 作業前特に寒い季節は体をほぐす体操をする。
- 5 時間にゆとりを持って行動する。
- 6 作業場所は常に整理・整頓しておく。
- 7 共働・共助で仲良く作業。
- 8 帰宅途中も気を抜くな。
- 9 無理するな！今の体は中古品。
- 10 作業当日は不安や悩みを持ち込まない。

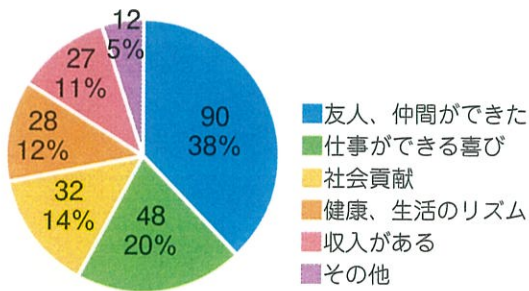




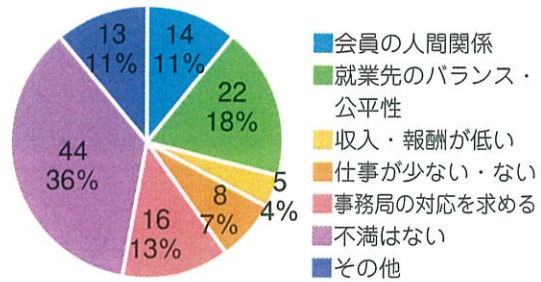
# センター・互助会会員アンケート調査概要について

皆様方には、お忙しい中、御回答いただきありがとうございました。  
 皆様方の意見を事業運営に少しでも反映していきたいと思ひます。  
 なお、詳細につきましては後日お知らせさせていただきます。

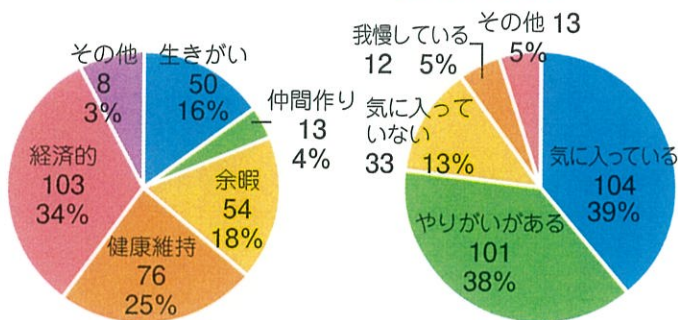
## 1 入会して良かった点は



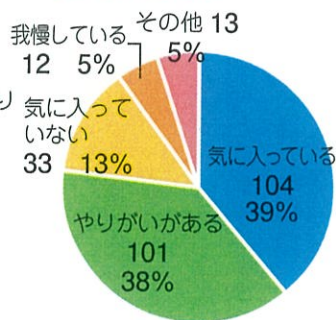
## 2 入会して不満を感じる点は



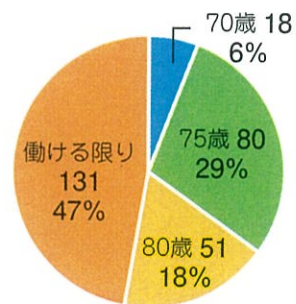
## 3 入会動機



## 4 就業感想

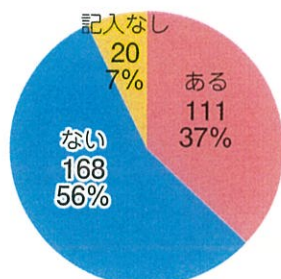


## 5 何歳まで仕事をしたいか

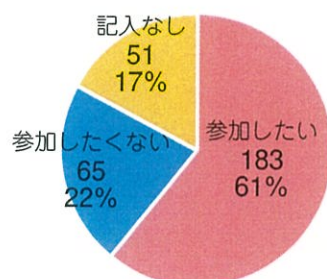


## 互助会アンケート結果

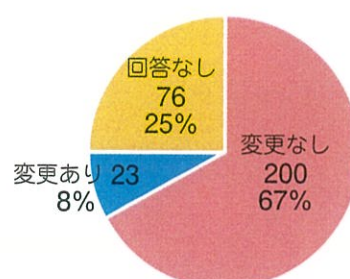
1 過去3年以内に互助会活動に参加したことがありますか？



2 今後互助会活動に参加したいと思いますか？



4 慶弔費について変更した方が良いと思いますか？





## 小矢部市の シルバー人材センターを訪問して

大澤 聖典（細江）

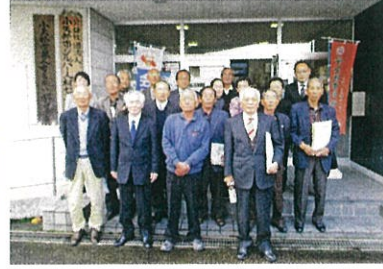
小矢部市は富山県の西端に位置し、石川県と隣接している人口3万人弱の町である。能越・東海北陸・北陸の3つの高速道路が通り交通の便がよく、工業化が進んでいる。

シルバー人材センタ

ーは昭和60年度に自主的組織として発足した。会員数は平成30年度349名である。私たちのセンターとほぼ同様な活動内容である。同市はふるさと納税を3万円された方に、「ふるさと納税お礼の品」に関する事業として、「お墓清掃サービス」と「空き家サポートサービス」立ち上げ、同センターへ作業を依頼した。これについて触れてみることにする。

### ① お墓清掃サービス

故郷のお墓参りが困難な方に代わって墓石の



清掃と墓地周辺の除草を行う。墓前に合掌をして作業が始まる。2人で1区画2〜3時間の作業となる。洗剤は使用せず水だけで墓石を洗う。終了後は、作業前と後の写真にコメントを添えて依頼者へ郵送して確認をいただく。1回のみの作業である。

### ② 空き家サポートサービス

外壁・屋根・排水路・雑草繁茂などの状況を外側から点検する。内部に入った後修繕したりはしない。点検後は現況の写真を送付して確認をいただく。年4回行う。

今回の研修視察を通して、新規事業を立ち上げることも大事であるが、生産年齢人口の減少から高齢者の活躍の場が増え、シルバー人材センターがますます必要視される。会員一人一人が己の健康に留意し、生涯現役で就労できるように心掛けることが大切である。

## 互助会日帰り旅行に引率して

内藤 敏行（事務局）

9月27日（金）天気は晴れ、絶好の行楽日和、総勢36名を乗せたバスは一路東京へと向かった。毎度のことながら東京方面は交通渋滞がつきもの、この日も横浜付近からノロノロが続く。ガイドさんも変更手続きなどで大忙し、最初の見学場所である迎賓館赤坂離宮が昼食後となった。皇居前広場にある楠公レストハウスにて三段

重ねの昼食をいただき、公園内を思い思いに散策、最高の笑顔で写真をパチリ。

次は、今回の旅行の主役である迎賓館赤坂離宮の見学、今から110年前前に建てられたヨーロッパのネオ・バロック様式の宮殿で、バックキングラム宮殿によく似ており、現在、各国から賓客をお迎えする公式な施設となっている。

各間はそれぞれ豪華な装飾が施され、優雅さが漂っていた。

最後は、東京のシンボルである東京タワー、実に10年振りであり、展望デッキから見る風景は、高層ビルの多さに驚かされた。

一通りの予定を終え、バスの中は沢山のおみやげとともに、帰りのメインイベントである、ビンゴゲームで最高潮に盛り上がった。

毎年、互助会として実施しているこうした事業に、今回参加できなかった皆様方も次回は、是非ふるつて参加して

いただけたらと思います。

楽しい一日有難うございました。





## 田沼意次侯生誕300年記念大祭

田沼意次侯生誕相良市街地及び相良小グラウンドにて、田沼意次侯生誕300年記念大祭の事業が盛大に開催された。特産品などの販売やステージでのパフォーマンスなどおこなわれた。



当センターもブースを設けチップパー粉砕機、乗用草刈り機の展示と来場者に会員募集も呼びかけを行いました。

## シルバーの日

シルバー人材センター事業普及啓発促進月間と定めてある事から、当センターに於いても、2箇所ですべて市民に活動内容の周知と会員募集を呼びかけました。

### 【活動場所】

・カインズホーム ・スーパーラック



## 講習会の実施

派遣で就業されている会員の方を対象として、牧之原、吉田の両消防署で普通救命講習会を開催しました。

市民が行う一次救命処置（救急車が来る前の処置）の対応方法の手順として、倒れている人の反応確認、心肺蘇生法、AEDの使用方法などについて、真剣に受講しました。



## 門松づくり

今年も、新しい年を迎えるにあたり、会員有志（27名）により、門松を作りました。門松は両市役所庁舎の玄関に飾られた。



## ★1泊2日親睦旅行のお知らせ

- 1日 時..令和2年3月15日(日)・16日(月)
  - 2行き先..松本城、長野善光寺ほか
  - 3宿泊先..上山田ホテル(源泉かけ流しのお宿)
  - 【電話】0261-27511005
  - 4会費..22,000円(おみやげ付き)
- ※たくさんのご参加お待ちしております。

## ★会員募集

市内在住の概ね60才以上の方で、健康で働く意欲のある方なら大歓迎  
※会員入会運動として「一人一会員紹介運動」もお願いします。



## 法務大臣表彰を受賞

赤堀さん(シルバー会員)は、平成21年から市の人権擁護委員として、様々な相談・問題解決に向けた活動、また、地域においては学校や保育園などへの普及活動など、人権の擁護と人権思想の普及に多大な活動が認められ、今回晴れて法務大臣から表彰を受けました。



赤堀 康彦  
(細江)



## 新会員の紹介

しんかい員のしょうかい

11月15日現在

大山 雅代(地頭方)	曾根日呂志(布引原)
河原崎陽美(波津)	矢部由実子(大江)
西川 宣男(須々木)	長野 勝美(大沢)
山下 秀雄(静谷)	樽林 均(東萩間)
柴田 勇(波津)	鈴木登紀子(白井)
大石 正枝(仁田)	内田 房江(静波)
栗林 高清(勝俣)	松浦 弘子(細江)
川島 博子(細江)	田中 幹一(勝俣)
長野 政栄(静波)	杉本 孝喜(道場)
太田 晴美(波津)	楠田 忠雄(新庄)
芥川知雅子(静波)	柴田まり子(静波)
山下三枝子(静谷)	田代 博(細江)
杉山きぬゑ(波津)	河田 晶弘(白井)
赤堀 弘(大沢)	富田 実(菅ヶ谷)
河原 京子(片浜)	山下 ちゑ(地頭方)

計30名の方々です。

## 賛助会員の皆様方

平成31年3月31日 (順不動・敬称略)

- ・ ミクニパーテック株式会社
- ・ 三和シャッター工業株式会社
- ・ 株式会社小糸製作所
- ・ 静鉄ジョイステップバス株式会社掛川営業所
- ・ 株式会社伊東フーズ
- ・ 島田信用金庫相良支店
- ・ 株式会社うおとも
- ・ スーパーラック本部
- ・ 相良物産株式会社
- ・ 東洋製罐株式会社
- ・ 近江産業株式会社
- ・ 株式会社小栗農園
- ・ 廣瀬医院
- ・ 株式会社丸紅
- ・ ペンションむぎわらぼうし
- ・ グリンピア牧之原
- ・ マルサダ製茶株式会社
- ・ 株式会社本杉製作所
- ・ 有限会社尾白弁当
- ・ 静和事務機株式会社
- ・ 富士勝茶業協同組合
- ・ 株式会社ブント
- ・ ハイナン農業協同組合本店

## 編集後記

新年おめでとうございます。  
会員の皆様方には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
昨年は、台風などによる災害に見舞われた年でありましたが、今年は穏やかに一年を過ごせるよう祈っております。  
また、会報に寄稿された皆様方にお礼申し上げます。

※事務所へのご相談・ご意見等ありましたら、お気軽にご連絡下さい。



## 編集委員

委員長 鈴木 干城 (大寄)  
横山 眞一 (細江)  
今村とし子 (大江)  
益富 数義 (静波)  
内藤 敏行 (事務局)